

ダイヘン 溶接機 & ロボット スクールのご案内



溶接機一般研修コース ▶

溶接技能者JIS受験コース ▶

ロボット一般研修コース ▶

特別研修オプションコース ▶



DAIHEN SCHOOL



資格を取って 溶接のプロに!!

溶接技能の修得&さらなるスキルアップを目指す方へ…
溶接の基礎から応用また資格の取得など、レベルや
目的に合ったコースを選択できる
「ダイヘン溶接機・ロボットスクール」を是非ご活用ください!

溶接機・ロボットスクールの概要

1

溶接機一般研修コース

2

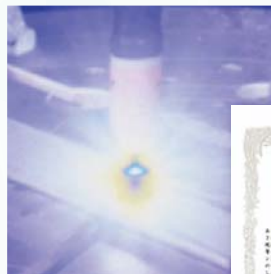
溶接技能者JIS受験コース

3

ロボット一般研修コース

4

特別研修オプションコース



講習会は修了証を発行します。
安全衛生規則の溶接特別教育も実施します。
受講料に助成金等を活用できる場合があります。

溶接技能の修得&さらなる向上は、 ダイヘン溶接道場へ!

「ダイヘン溶接道場」とは「溶接の技術・技能を高めるための訓練の場」と考えていただければと思います。その中身は多種・多様なコースをご用意しておりますので、初心者の方から熟練の方までの様々なニーズにお応えすることができます。皆様の溶接技能の修得、向上に「**ダイヘン溶接道場コース**」をご活用ください。

伝え続けたい…
溶接の技能



※溶接講習の定期開催は、六甲・東京・大宮・東北FAセンター、ロボット講習の定期開催は、六甲・東京・大宮・中部・静岡・九州・中国・北陸FAセンターです。他のFAセンターでも開催可能なコースもありますのでご相談ください。溶接JIS受験コースは六甲FAセンターのみです。

ダイヘンテクノス業務案内



溶接に関することなら—ダイヘンテクノス

「ダイヘンテクノス」は、長年培ってきた溶接技術や保守技術・メカトロ技術を駆使し「ダイヘン」ブランドの総合サービス会社として、「迅速・確実」をスローガンに製品のアフターサービスから溶接品質の検査・分析、またオリジナル商品の販売など幅広く行っております。

- ダイヘン製品のアフターサービス
- ダイヘン製品の定期点検、各種メンテナンス
- 溶接施工コンサルタント
- 各種溶接講習会
- 溶接技能者評価試験 (JIS検定試験)
- 溶接サンプル作成(手動・半自動溶接、ロボット溶接)
- 独自の溶接品質向上支援機器の販売

目次

1

溶接機一般研修コース

P.4~5

溶接の基礎から応用、また資格取得などに対応

「一般研修コース」は、溶接作業を行う会社の方を対象に新入社員教育の場や、溶接技能を向上させたい方の育成の場として、また個人で溶接に関心のある方や溶接技術を修得したい方などに対して多種・多彩なコースをご用意。基礎から応用まで一貫した研修コースが選択できます。

2

溶接技能者JIS受験コース

P.6~8

JISの溶接技能者評価試験の資格取得に対応

「半自動・ステンレスJIS受験コース」は、国際性の高いISOに対応したJISの溶接技能者評価試験の資格認証取得を目指される方のために、短期間でポイント学習を行うコースです。更新者のための実技を中心とした講習会もあります。ダイヘンでの受験は、非常に高い合格率を誇っています。

3

ロボット一般研修コース

P.9~11

ロボットオペレータの育成とロボット活用技術の向上などに対応

「ロボット一般研修コース」は、「教示などの業務に係わる安全特別教育」を含めロボット基本操作と教示知識の修得を目指す「エンジニア研修・基礎コース」や、定期点検方法などを含めたメンテナンスの技術修得を目指す「メンテナンス研修コース」などの基礎から応用まで様々なコースをご用意。お客様のニーズに合った研修コースが選択できます。ロボットオペレータの技能向上と溶接技術の修得をお約束します。

4

特別研修オプションコース

P.12

お客様のご要望に対応する講習会の実施

お客様のご都合やご要望に応じて、出張サービス講習会や、オーダーメイド講習会を実施しております。既存の内容では納得・満足できないお客様にも対応しております。

- 特別研修講習会の例
- 出張安全講習会(アーク溶接・産業用ロボット)
 - 最近の溶接機の特長について
 - TIG溶接についての講義と実技、その他ご要望に応じた講習会を行います。



溶接機一般研修コース

溶接の基礎から応用、また資格取得などに対応

一般研修コース

2014年4月1日より適用 単位:円 (消費税8%を含む)

記号	研修コース名	実施場所	日数	定員	研修の概要	受講費	修了証
CYI	CO2溶接一日コース	東京・大宮 東北	1日	6名	CO2溶接の基本を一日で学ぶコース	12,340円	講習修了証
TYI	TIG溶接一日コース	東京・大宮 東北	1日	6名	TIG溶接の基本を一日で学ぶコース	15,430円	講習修了証
CYN	CO2溶接入門コース	東京・大宮・東北	2日	6名	CO2溶接に関する 基礎知識と技能を修得していただくコース	20,570円	安全(学科)を含む修了証 ★1
		六甲	2日	12名			
CYD	CO2溶接道場コース	東京・大宮 六甲	4日	6名	CO2溶接の基礎から 実践的な応用までを学ぶコース	41,140円	安全特別教育を含む修了証 ★2
TYN	TIG溶接入門コース	東京・大宮・東北	2日	6名	TIG溶接に関する 基礎知識と技能を修得していただくコース	20,570円	安全(学科)を含む修了証 ★1
		六甲	2日	12名			
TYC	TIG溶接中級コース	六甲	2日	10名	TIG溶接に関する知識と 技能のレベルアップを目的としたコース	30,860円	安全(学科)を含む修了証 ★1
TYD	TIG溶接道場コース	東京・大宮 六甲	5日	6名	TIG溶接の基礎から 実践的な応用までを学ぶコース	61,710円	安全特別教育を含む修了証 ★2
MYI	MIG溶接一般コース	六甲	2日	6名	MIG溶接に関する 基礎知識と技能を修得していただくコース	30,860円	安全(学科)を含む修了証 ★1
AAK	アーク溶接安全衛生コース	六甲	3日	12名	アーク溶接作業者に義務づけられている 安全衛生特別教育のコース	25,710円	安全特別教育の修了証 ★2
SUY	抵抗溶接一般コース	六甲	1日	6名	抵抗溶接の基礎知識と技能を 修得していただくコース	15,430円	講習修了証

※ 受講費には「教材費」「消費税」が含まれています。

※ 開催日程は別紙の溶接機スクール日程表をご覧ください。

※ ★1.2の修了証についてはP5の「安全衛生特別教育規程について」をご参照ください。

研修コースの位置づけ(レベル)

コース名		レベル
		(初級) ← → (専門)
一般 研修 コース	一日コース	初級
	入門コース	初級
	中級コース	中級
	道場コース	初級～専門級
	MIG溶接一般コース	初級～中級
	アーク溶接安全衛生コース	溶接作業者に義務づけられています(安衛則 第36条)

一般研修入門コースのスケジュール例

■TIG・CO2溶接 (各2日間) の例

日 時		内 容
第1日目	8:50	受 付
	9:00~11:50	●講 義【溶接法】【機器】【安全衛生】
		昼 食・休 憩
	12:50~17:00	●実 習【機器(取扱い)】【溶接基本練習】 ●まとめ
第2日目	9:00~11:50	●講 義【施工法】
		昼 食・休 憩
	12:50~17:00	●実 習【溶接練習】 ●総合まとめ ●修了証交付

※予告なくスケジュールの変更がともなう場合がございますのでご了承下さい。

ご存じでしょうか？

安全衛生特別教育規程について

「労働安全衛生法第59条」に事業者は労働者に対し従事する業務に関する安全または衛生のための教育を行わなければならないことが明記されています。そのため、アーク溶接作業に従事される方は「安衛則第36条第3号」に掲げる「アーク溶接等の業務に係わる特別教育」を受けなければいけません。教育には下記表に示す時間の学科及び実技（機器の扱い、溶接作業）の受講が必要になります。（延べ21時間以上）

表)安全衛生特別教育規程第4条より抜粋

科 目		時 間
学 科	アーク溶接等に関する知識	1時間
	アーク溶接装置に関する基礎知識	3時間
	アーク溶接等作業の方法に関する知識	6時間
	関係法令	1時間
実技（機器の扱い、溶接作業）		10時間

ダイヘン溶接機・ロボットスクールでは、2日以上以上の講習受講者への修了証はこの特別教育を受講した事を含む修了証となります。

★1 学科のみを受講した修了証になります。(別途実技が必要です)

★2 学科・実技を含んだ修了証になります。



溶接技能者JIS受験コース

JISの溶接技能者評価試験の資格取得に対応

JIS受験コース(六甲FAセンター)

記号	受験コース名	日数	定員	研修の概要	受講費
HJS	半自動溶接(新規)	2日	3コース合計で 20~25名	新規にJISの溶接技能者評価試験の資格認定取得を目指す方を対象にしたコースです。学科試験、実技試験とも合格を目指す受験本位のポイント学習をします。	受講費 一覧(P7) どおり
TJS	ステンレスTIG溶接(新規)				
MJS	ステンレスMIG溶接(新規)				
HJK	半自動溶接(更新)	1日	3コース合計で 25~35名	更新者および学科免除者のためのJIS受験コースです。	受講費 一覧(P7) どおり
TJK	ステンレスTIG溶接(更新)				
MJK	ステンレスMIG溶接(更新)				

※開催日程は別紙のスクール日程表をご覧ください。
 ※更新および学科免除の方は2日目だけの参加になります。

受験コースのスケジュール例

2日 新規受験者 スケジュール(2日間)

	日 時	内 容
1日目	8:50	受 付
	9:00~11:50	●講 義
		昼食・休憩
2日目 (試験日)	12:50~17:00	●実技練習 ●まとめ
	9:00~11:50	学科試験のポイント学習
		昼食・休憩
	12:50~17:00	●試 験【学科・実技】

1日 更新者および学科免除者 スケジュール(1日)

	日 時	内 容
試験日	8:50	受 付
	9:00~11:50	●受験準備
		昼食・休憩
	12:50~17:00	●試 験【実技】

※半自動溶接JIS受験コース、ステンレスTIGおよびMIG溶接JIS受験コースともに同時開催しますが、講義・実習は各コースに分かれて行います。
 ※予告なくスケジュールの変更がともなう場合がございますのでご了承下さい。

2

溶接技能者JIS受験コース

JIS受験者のための実技講習

2014年4月1日より適用 単位:円(消費税8%を含む)

JIS受験者のための実技講習会で、受験コースに合った実技練習を行います。
実技練習のみの講習会ですので、JIS受験のためには別途受験料等が必要です。

記号	受験コース名	日数	定員	研修の概要	受講費	
JKJ	JIS受験者実技講習会	1日	10名	JIS受験者を対象とした 実技のみを練習するコース	CO ₂	20,570円
					TIG	30,860円
					MIG	41,140円

受験コースに合わせた材料で練習が行えます。(但し、パイプ、厚板は除く。)

JIS実技講習会スケジュール

時間	内容
9:00~12:00	●実技のポイント説明+実技練習
	昼食・休憩
12:50~17:00	●実技練習

※予告なくスケジュールの変更がともなう場合がございますのでご了承下さい。

JIS受講費一覧(溶接技能者評価試験受験種目別受講費)

2014年4月1日より適用 単位:円(消費税8%を含む)

受験種目				受講費			
基本級		専門級		1種目受験	2種目受験	3種目受験	4種目受験
下向(F)	立向(V)	横向(H)	上向(O)				

CO₂溶接薄板(板厚3.2mm)

SN-1F 裏当無	SN-1V	SN-1H	SN-1O	新規(学科有)	28,800円	37,030円	43,200円	49,370円
				更新(学科免除)	23,660円	30,860円	37,030円	43,200円

CO₂溶接中板(板厚9mm)

SA-2F 裏当有	SA-2V	SA-2H	SA-2O	新規(学科有)	33,940円	41,140円	47,310円	53,490円
				更新(学科免除)	25,710円	33,940円	40,110円	46,290円

CO₂溶接厚板(板厚19mm)

SA-3F 裏当有	SA-3V	SA-3H	SA-3O	新規(学科有)	41,140円	54,510円	64,800円	
				更新(学科免除)	37,030円	49,370円	59,660円	

ステンレス鋼TIG溶接(板厚3.0mm)

TN-F 裏当無	TN-V	TN-H	TN-O	新規(学科有)	33,940円	40,110円	46,290円	52,460円
				更新(学科免除)	28,800円	34,970円	41,140円	47,310円
-	TN-P (パイプ)	-	-	新規(学科有)		59,660円	66,860円	74,060円
				更新(学科免除)	43,200円	49,370円	55,540円	61,710円

ステンレス鋼MIG溶接(板厚9mm)

MA-F 裏当有	MA-V	MA-H	-	新規(学科有)	55,540円	67,890円	76,110円	
				更新(学科免除)	41,140円	55,540円	63,770円	
MN-F 裏当無	MN-V	MN-H	-	新規(学科有)	47,310円	59,660円	65,830円	
				更新(学科免除)	38,060円	49,370円	58,630円	

手溶接(アーク)中板(板厚9mm)

A-2F 裏当有	A-2V	A-2H	A-2O	新規(学科有)	33,940円	41,140円	47,310円	53,490円
				更新(学科免除)	25,710円	33,940円	40,110円	46,290円

※上記以外の受験コースについても別途相談を承ります。

※手溶接(アーク)の学科はCO₂溶接コースの学科講習を受けて頂くことになります。

手溶接(アーク)を受講される方はご使用される溶接棒をご持参下さい。

JIS受験コース、JIS検定について

溶接技能者評価試験（JIS溶接検定）の技量資格取得を目指す方々の為の講習会についてご説明します。本講習会は、(株)ダイヘンテクノス溶接機スクールにて、学科・実技において適切な指導を行い溶接技能者評価試験（JIS溶接検定）への合格を期す講習会です。

講習の日程は次の様になっています。

- 新規受験：2日間コース** (初めてJIS検定試験を受験される方向け=HJS,TJS,MJS)
1日目に学科試験の講習と実技試験の講習。
2日目の午前中にポイント学習を行い、午後に学科と実技の本試験を受験。
 - 新規受験：1日間コース** (学科免除の方向け=HJK,TJK,MJK)
(2日目のみで、午前中に溶接条件の確認と試験材の仮付けを行っていただきます。)
- 【対象者】**
- ①溶接適格性証明書の継続手続き(1年毎に行う)をされなかった方。
 - ②溶接適格性証明書の継続手続きを2回行い、3回目の有効期限の2ヶ月前までに受験できなかった方。
 - ③すでに手溶接・半自動溶接・ステンレス鋼溶接の適格性証明書をお持ちで、違う受験種目を受験される方。
(たとえばSN-1Fをお持ちでSA-2Fを受験する等)
 - ④学科試験の合格証明書をお持ちでその有効期間内の受験である方。
- 再評価受験：1日間コース**
(2日目のみで、午前中に溶接条件の確認と試験材の仮付けを行っていただきます。)
再評価受験は免許書の登録年月から2年4ヶ月から2年10ヶ月以内(有効期限の2ヶ月前まで)に受験される方です。

4. **学科追試**：実技は合格しているが学科が不合格だった場合、合否判定がでてから45日以内に1回限り再受験が可能です。

5. 溶接技能者JIS受験コースの詳細

- ・受験項目 半自動(CO₂)溶接技能者評価試験。
ステンレス鋼TIG・MIG溶接技能者評価試験。
半自動溶接の厚板、被覆アーク溶接(手溶接)の受験の方はご相談ください。
- ・受験資格 基本級……15歳以上で、お申込み時に1ヶ月以上の実務経験のある方。
専門級……15歳以上で、お申込み時に3ヶ月以上の実務経験のある方。
- ・受講費 別紙受講費一覧表(P7)をご参照ください。

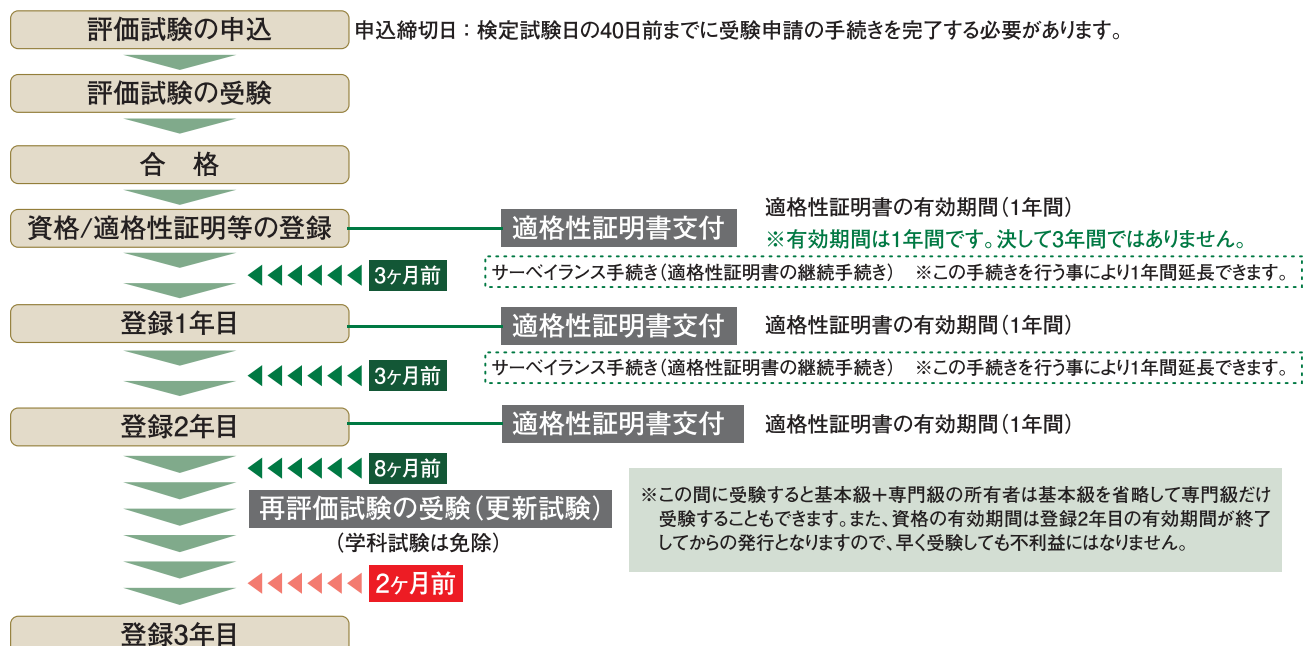
受講費に含まれるもの	i 溶接技能者評価試験の受験料 学科・実技の受講料
	ii 認定料(検定協会納入分)
	iii 講習会費用(材料費、溶材費、テキスト代金など消費税込み費用)

- ・受講場所 ダイヘンテクノス溶接機スクール [(株)ダイヘン六甲事業所内]

※お申し込み時には、溶接技能者評価試験申込書とダイヘン溶接機スクール申込書の2通が必要です。

溶接技能者資格の証明書有効期間について

日本溶接協会のJIS溶接技能者評価試験の証明書有効期間について説明します。「溶接技能者評価試験」の認証は次の様な流れで行われます。



※(社)日本溶接協会のJIS検定はISO品質保証体系の一環に組み入れられた国際性の高い認証制度です。ダイヘンテクノスでは、JIS検定に合格する為の講習会を行っております。



ロボット一般研修コース

ロボットオペレータの育成とロボット活用技術の向上などに対応

ロボット入門コース(定期開催)

2014年4月1日より適用 単位:円(消費税8%を含む)

記号	研修コース名	実施場所	日数	研修の概要	受講費(1名様あたり)
REK	ロボットエンジニア研修	六甲・東京・大宮 中部・静岡・九州 中国・北陸	2日	産業用ロボット(アーク溶接ロボット主体)の教示から再生動作までを習得していただくコース ※「教示等の業務に係わる安全特別教育」の受講修了書を発行します。	25,710円
RMK	ロボットメンテナンス研修	六甲	2日	産業用ロボット(アーク溶接ロボット主体)の日常点検およびトラブルシューティングについて習得していただくコース ※「検査等の業務に係わる安全特別教育」の受講修了書を発行します。	30,860円

ロボット入門コースのスケジュール例

■ロボットエンジニア研修(REK)の例

日 時		内 容
第1日目	8:50	受付
	9:00~11:50	●講 義【ロボットに関する一般知識】【安全衛生】
		昼食・休憩
	12:50~17:00	●実 習【機器(取扱い)】【教示基本実習】
第2日目	9:00~11:50	●講 義【教示等に関する知識】
		昼食・休憩
	12:50~17:00	●実 習【教示練習】 ●まとめ ●修了証交付

■ロボットメンテナンス研修(RMK)の例

日 時		内 容
第1日目	8:50	受付
	9:00~11:50	●講 義【ロボットに関する一般知識】【安全衛生】
		昼食・休憩
	12:50~17:00	●講 義【ロボットに関する知識】 ●実 習【検査等作業練習】
第2日目	9:00~11:50	●講 義【検査等に関する知識】
		昼食・休憩
	12:50~17:00	●実 習【検査等作業練習】 ●まとめ ●修了証交付

※予告なくスケジュールの変更がともなう場合がございますのでご了承下さい。

ご存じでしょうか？

安全衛生特別教育規程について

「労働安全衛生法第59条」に事業者は労働者に対し従事する業務に関する安全または衛生のための教育を行わなければならないことが明記されています。そのため、ロボットの教示等の作業、検査等の作業に従事される方は「安衛則第36条第31号、32号」に掲げる「産業用ロボットの教示等の業務に係わる特別教育」「産業用ロボットの検査等の業務に係わる特別教育」をそれぞれ受けなければいけません。教育には下記表に示す時間の学科及び実技（教示・検査作業）の受講が必要になります。

■産業用ロボットの教示等の業務に係わる特別教育

表)安全衛生特別教育規程第18条より抜粋

科 目		時 間
学 科	産業用ロボットに関する知識	2時間
	産業用ロボットの教示等の作業に関する知識	4時間
	関係法令	1時間
実技（産業用ロボットの操作方法・教示等の作業の方法）		3時間

■産業用ロボットの検査等の業務に係わる特別教育

表)安全衛生特別教育規程第19条より抜粋

科 目		時 間
学 科	産業用ロボットに関する知識	4時間
	産業用ロボットの検査等の作業に関する知識	4時間
	関係法令	1時間
実技（産業用ロボットの検査方法・検査等の作業の方法）		4時間



操作特別コース(随時開催)

2014年4月1日より適用 単位:円(消費税8%を含む)

ロボットエンジニア研修受講者等「産業用ロボットの教示等の業務に係わる特別教育」を受講した方を対象に、更なるアーク溶接ロボットの操作技術の向上を目的としたコースです。

記号	研修コース名	実施場所	日数	研修の概要	受講費(1名様あたり)
REE	ロボットエンジニアトレーニング	六甲	1日	過去にダイヘン旧ロボットや他社ロボットで教育を受けた方を対象に、FDロボットでの教示と簡単な溶接作業を習得していただくコース	15,430円
RSM	シンクロモーション研修	東京・大宮 六甲	1日	CO ₂ /MAG溶接ロボットと2軸ポジショナのシステムを用いて、シンクロモーションの知識と操作方法を習得していただくコース	10,290円
RYJ	ロボット溶接実践研修	六甲	1日	CO ₂ /MAG溶接ロボットを用いて、ロボット溶接のレベルアップを目的としたコース	30,860円
RSK	(アークセンサ・タッチセンサ)センサ機能研修	六甲	1日	アークセンサ、タッチセンサのいずれかについて、センサ機能を理解し、基本操作を習得していただくコース ※エンジニア研修コースを修了された方等で基本的なティーチングが十分に行える方	25,710円
	(レーザセンサ)センサ機能研修	六甲	2日	レーザセンサについて、センサ機能を理解し、基本操作を習得していただくコース ※センサの機種、使用方法によって講習内容が異なりますので、詳細については別途打合せさせていただきます。 ※エンジニア研修コースを修了された方等で基本的なティーチングが十分に行える方	61,710円
OLT	オフライン教示研修	六甲	1日	FD-ST・AII-STを用いたオフライン教示の基礎について習得していただくコース	51,430円

※ 上記コースは、お申し込みの際に日程表の「特別」の中からご希望の日を選んでお申し込み下さい。(但し、ご希望に添えない場合もございますのでご了承下さい。)

検査特別コース(随時開催)

2014年4月1日より適用 単位:円(消費税8%を含む)

ロボットメンテナンス研修受講者等「産業用ロボットの検査等の業務に係わる特別教育」を受講した方を対象に、更なるアーク溶接ロボットのメンテナンス技術の向上を目的としたコースです。

記号	研修コース名	実施場所	日数	研修の概要	受講費(1名様あたり)
RME	ロボットメンテナンス研修(上級)	六甲	1日	FD・AIIロボットのモータ交換やオイル交換等、より実践的な保守技術を習得していただくコース ※3名様以上で開講	30,860円



特別研修オプションコース

お客様のご要望に対応する講習会の実施

オプションコース

2014年4月1日より適用 単位:円 (消費税8%を含む)

記号	研修コース名	日数	定員	研修の概要	受講費(1名様あたり)
ATK	産業用ロボット安全特別教育講習会	1日	30名	労働安全衛生規則の産業用ロボット安全衛生特別教育です。学科教育受講修了証を発行します。 ※5名以上で開講します。 ※別途、実技講習をお客様にて行っていただく必要があります。	20,570円
SSK	出張サービス講習会	—	—	お客様のご指定場所へ赴き、溶接・ロボット研修および溶接技術指導などを出張研修として実施させていただきます。	講習費は別途ご相談させていただきます。
OMK	オーダーメイド講習会	—	—	お客様のご要望に応じた講習会を開催いたします。講習内容、日程等は別途、ご相談のうえ実施させていただきます。 (例:各種溶接技術講習会・溶接の自動化技術講習会・プラズマ切断技術講習会・WES溶接技術者受験準備講習会)	

ロボット出張コース

研修コース名	日数	研修の概要	受講費
ロボットエンジニア研修	2日 ^{※1}	<ul style="list-style-type: none"> ●安全衛生特別教育規定第18条に基づいた研修 ●基本的な教示作業から再生動作(簡単な溶接作業)まで ●アーク溶接ロボットをベースにした講習内容 ※ダイヘンロボットを始めて使用される方(安全教育未受講者)	講習費は別途ご相談させていただきます。
ロボットメンテナンス研修	2日 ^{※1}	<ul style="list-style-type: none"> ●安全衛生特別教育規定第19条に基づいた研修 ●日常点検および定期的な簡易点検方法 ●アーク溶接ロボットをベースにしたトラブルシューティング方法 ●アーク溶接ロボットをベースにした講習内容 ※REKを受講された方(検査等の業務に係わる安全教育未受講者)	
ロボットエンジニアトレーニング	1日 ^{※1}	<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な教示作業から再生動作(簡単な溶接作業)まで ●アーク溶接ロボットをベースにした講習内容(安全教育受講記録の有無確認) ※旧ダイヘンロボット・他社ロボット使用者(安全教育受講者)	
ロボットメンテナンス研修	1日 ^{※1}	<ul style="list-style-type: none"> ●お使いのロボットのモータ交換やオイル交換等により実践的な保守技術を習得していただくコース ※REKまたはRMKを受講された方(安全教育受講者)	

※1 開催日については申し込み時に調整。

受講要領

溶接機一般研修コース・ロボット一般研修コース

受講資格	溶接・ロボットに関心のある方、技術を身につけたい方など、技術修得に意欲のある方。
申込方法	別紙の「スクール受講申込書」に記入し、それぞれの実施場所のダイヘンテクノスへお申し込みください。
申込締切	各コース開催日の2週間前に締め切らせていただきます。 (注意・締切日以前に定員に達しましたときは、その時点で締め切らせていただくことがあります。)
宿泊について	遠方の受講者で宿泊を希望される場合は弊社までお問い合わせください。後日、ホテルのご案内をさせていただきます。なお、ご予約および宿泊費等は貴社にてお願いいたします。
携行品について	筆記用具、健康保険証、作業服、安全靴、作業帽。
注意事項	●受講者は各コースとも(8:50am)までにダイヘン溶接機・ロボットスクールの会場にご集合ください。 ●駐車場の都合上お車でのお越しは、ご遠慮ください。(FAセンター会場案内をご参照願います)

※最少開催人数(3名)に達しなかった場合、中止することがあります。

溶接技能者JIS受験コース

受講資格	新規受験者……溶接経験が基本級で1ヵ月以上、専門級で3ヵ月以上ある方。 更新受験者……適格性証明書の有効期限の2~8ヵ月前までに受験してください。
申込方法	別紙の「スクールJIS受講申込書(銀行振込控貼付)」と検定委員会指定の「溶接技能者評価試験申込書」を、 受験日の40日前までにダイヘンテクノスに届くようにご提出ください。 新規受験以外の方は必ず適格性証明書を添付してください。(コピー不可・試験当日返却します。)
申込締切	開催日の40日前に締め切らせていただきます。 (注意・締切日以前に定員に達しましたときは、その時点で締め切らせていただくことがあります。)
携行品について	筆記用具、実習用具(作業服・安全靴・作業帽)、健康保険証。 (保護面、前掛け、足カバー、皮手袋などの保護具はスクールで準備致しておりますが、できるだけ使い慣れたものをご持参ください。)
注意事項	●受講者は各コースとも(8:50am)までにダイヘン溶接機・ロボットスクールの会場にご集合ください。 ●駐車場の都合上お車でのお越しは、ご遠慮ください。(FAセンター会場案内をご参照願います)

■溶接技能者評価試験の手続

ダイヘン溶接機スクールより一括して検定委員会へ申請手続きを致しますが、検定試験日の40日前までに受験申請の諸手続きを完了しないと受験が認められない規定になっています。スクールJIS受講申込み書(銀行振込控貼付済)と溶接技能者評価試験申込書の送付は、余裕をもって早目にお願い致します。

●必要な申込書について

- ①スクールJIS受講申込書(銀行振込控貼付)
- ②溶接技能者評価試験申込書(証明写真、記入事項、押印など、漏れがないようご注意ください。)
- ③更新または、新規でも学科試験が免除される方は、適格性証明書(本証)または学科試験合格証明書(本証)が必要です。
※申込書はダイヘンの営業所または六甲FAセンターにありますのでご請求ください。

アルミ溶接技術講習会(AJJ)およびJIS検定受験コース

※開催日程は別紙のスクール日程表をご覧ください。

- ダイヘン溶接機スクールは(一社)軽金属溶接協会が主催するアルミ溶接技術講習会およびJIS検定試験の関西地区での会場に指定されています。
- アルミニウムのJIS検定試験は(一般社団法人)軽金属溶接協会へ直接お申し込みください。
その際「試験会場」には「ダイヘン」と記入しお申し込みください。
(申し込み用紙はダイヘンテクノスにもご用意しております。)

お問合せ・お申し込み先事務局

(一般社団法人)軽金属溶接協会

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 溶接会館6F

TEL.03-3863-5545(代) FAX.03-3864-8707

ホームページ: <http://www.jlwa.or.jp>

受講費の お支払い方法

各コースの受講費は**申込み時に銀行振込で(下記のお支払い先へ)**お支払いください。

- JIS受験のお申込みの方は振込みの証明(コピー)を申込み用紙に貼付して、お申込みください。
- 各コース共(JIS受験を除く)受講日一週間前までに必ず受講費をお振込みください。(受講費のお振込みがない場合キャンセルとさせていただきます。)
- 受講費については各コースの受講費一覧をご参照ください。(消費税込み費用)
- **受講案内発送後のキャンセルは規定のキャンセル料を申し受けます。**

受講費のお支払い先

三井住友銀行 十三支店 普通預金口座 1108342 株式会社ダイヘンテクノス

ご注意 振込みの証明(コピー)を受講当日に必ずご持参ください。
※振込み手数料のご負担をお願いします。

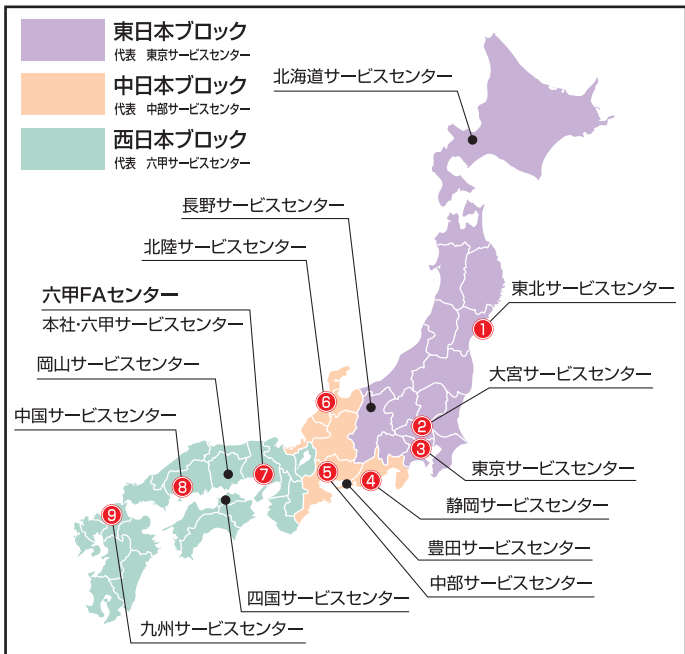
キャリア形成 促進助成金

ダイヘンスクールの講座の一部は、キャリア形成促進助成金の支給対象となる職業訓練として利用することができます。事業内職業能力開発計画を作成し、同計画に基づき従業員にダイヘンスクールの講座を受講させた場合、事業主に、受講費の一部が国から補助されます。受講に当たっては、この制度を積極的に活用されるようお勧めします。

なお、キャリア形成促進助成金については各都道府県庁の職業能力開発協会へお問合せください。



会場のご案内



④ 静岡サービスセンター

TEL:053-468-0460
FAX:053-463-3194
〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2丁目12番15号

⑤ 中部サービスセンター

TEL:052-752-2366
FAX:052-752-2771
〒464-0057 愛知県名古屋千種区法王町1丁目13番地

⑥ 北陸サービスセンター

TEL:076-234-6291
FAX:076-221-8817
〒920-0027 石川県金沢市駅西新町3丁目16番11号

⑦ 六甲FAセンター

TEL:078-275-2044
FAX:078-845-8205
〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番地

⑧ 中国サービスセンター

TEL:082-503-3378
FAX:082-294-6280
〒733-0035 広島県広島市西区南観音2丁目3番3号

⑨ 九州サービスセンター

TEL:092-583-6210
FAX:092-573-6107
〒816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目1番8号

① 東北サービスセンター

TEL:022-218-0391
FAX:022-218-0621
〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央4丁目7番地7

② 大宮サービスセンター

TEL:048-651-0048
FAX:048-651-0124
〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋2丁目16番地

③ 東京サービスセンター

TEL:046-273-7000
FAX:046-273-7005
〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2309番地2

DAIHEN 株式会社 溶接機事業部/メカトロ事業部
〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番地
溶接機事業部: TEL (078) 275-2005 メカトロ事業部: TEL (078) 275-2008
URL <http://www.daihen.co.jp> E-mail welding@daihen.co.jp

DAIHEN 株式会社 ダイヘン溶接機・切断機・ロボットの総合サービス会社
株式会社 **ダイヘンテクノス**
URL <http://www.daihen-technos.co.jp> E-mail mail@daihen-technos.co.jp

ダイヘン溶接メカトロシステム株式会社

溶接機営業本部 TEL (078) 275-2005 FAX (078) 845-8199

北日本 (022) 218-0391	東京 (03) 5733-2960	豊田 (0565) 53-1123	四国 (0877) 33-0030
札幌 (011) 846-2650	千葉 (047) 437-4661	北陸 (076) 221-8803	九州 (092) 573-6101
釧路 (0154) 32-7297	横浜 (046) 273-7111	関西 (078) 275-2030	長崎 (095) 824-9731
関東 (048) 651-6188	長野 (0263) 28-8080	京滋 (077) 554-4495	南九州 (096) 233-0105
北関東 (0285) 28-2525	中部 (052) 752-2322	中国 (082) 294-5951	大分 (097) 553-3890
新潟 (025) 284-0757	富士 (0545) 52-5273	岡山 (086) 243-6377	
太田 (0276) 61-3791	静岡 (053) 463-3181	福山 (084) 941-4680	

メカトロ営業本部 TEL (078) 275-2008 FAX (078) 845-8158

関東 (048) 651-6188	東北 (022) 218-0391	豊田 (0565) 53-1123	九州 (092) 573-6101
太田 (0276) 61-3791	横浜 (046) 273-7111	西日本 (078) 275-2030	
東日本 (03) 5733-2960	中国 (052) 752-2322	岡山 (086) 243-6377	
札幌 (011) 846-2650	静岡 (053) 463-3181	広島 (082) 294-5951	

お問い合わせは…

この印刷物内容についてのお問い合わせは上記の販売店にご相談ください。
もし販売店でおわかりにならない場合は当社におたずねください。

本社・六甲サービスセンター 〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番地
TEL (078) 275-2043 FAX (078) 845-8205

北海道サービスセンター 〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷通1丁目南9番5号
TEL (011) 846-2650 FAX (011) 846-2651

東北サービスセンター 〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央4丁目7番地7
TEL (022) 218-0391 FAX (022) 218-0621

大宮サービスセンター 〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋2丁目16番地
TEL (048) 651-0048 FAX (048) 651-0124

東京サービスセンター 〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2309番地2
TEL (046) 273-7000 FAX (046) 273-7005

長野サービスセンター 〒399-0034 長野県松本市野満東1丁目11番27号
TEL (0263) 28-8080 FAX (0263) 28-8271

静岡サービスセンター 〒430-0852 静岡県浜松市領家2丁目12番15号
TEL (053) 468-0460 FAX (053) 463-3194

中部サービスセンター 〒464-0057 愛知県名古屋千種区法王町1丁目13番地
TEL (052) 752-2366 FAX (052) 752-2771

豊田サービスセンター 〒473-0932 愛知県豊田市堤町寺池上70番地1
TEL (0565) 53-1123 FAX (0565) 53-1125

北陸サービスセンター 〒920-0027 石川県金沢市駅西新町3丁目16番11号
TEL (076) 234-6291 FAX (076) 221-8817

岡山サービスセンター 〒700-0951 岡山県岡山市北区田中133-101
TEL (086) 805-4742 FAX (086) 243-6380

中国サービスセンター 〒733-0035 広島県広島市西区南観音2丁目3番3号
TEL (082) 503-3378 FAX (082) 294-6280

四国サービスセンター 〒764-0012 香川県仲多度郡多度津町桜川1丁目3番8号
TEL (0877) 56-6033 FAX (0877) 33-2155

九州サービスセンター 〒816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目1番8号
TEL (092) 583-6210 FAX (092) 573-6107

六甲FAセンター 〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番地
TEL (078) 275-2044 FAX (078) 845-8205

六甲修理センター 〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番地
TEL (078) 275-2043 FAX (078) 845-8205